

北海道函館商業高等学校創立百三十周年記念事業協賛会 趣意書

拝啓 皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、北海道函館商業高等学校は、明治十九年、地域や経済界の強い要請により、商業人の育成を目的に北海道で最初の公立高校として設立され、平成二十八年をもって創立百三十周年を迎えるところであります。

その間、校是「士魂商才」のもと、郷土函館はもとより道内外の各界から、絶大なご支援を受けて伸展向上を続けてまいりました。

また、卒業生の数も今や三万五千三百名を超え、地元の産業界はもとより全道、全国の各界各方面にて活躍し、郷土の繁栄と社会の発展に貢献するところ誠に大なるものがあります。

ここに創立百三十周年を迎えるに当たって、本校の歴史をしのび、先人の功績をたたえると共に、本校の良き伝統を郷土の後進に引き継いで、未来を担う立派な若者を育成していくことは、極めて大切な使命であると感ずる次第です。

そこで創立百三十周年の記念すべき年に、協賛会を結成し、記念事業を設定して、同校の一層の発展に協力することにいたしました。

つきましては、なにとぞこの趣旨にご賛同くださいますして、特段のご支援を賜わりますようお願い申し上げます。

記

敬白

協賛記念事業

平成二十八年十月二十九日(土)

- ・ 記念式典・記念祝賀会
- ・ 記念誌発行(会報『五稜ヶ丘』第六十二号合併号)
- ・ 施設設備の充実(北辰記念館の修復)
- ・ 記念絵画展
- ・ 記念演奏会(函館商業高等学校吹奏楽部)
- ・ その他

平成二十八年七月吉日

様

北海道函館商業高等学校  
創立百三十周年記念事業協賛会

- 会 長 中村泰三
- 副会 長 熊谷孝之
- 副会 長 ニッ谷健宏
- 副会 長 向出清治
- 副会 長 佐々木俊克
- 副会 長 中村ひでの
- 副会 長 小野寺文男